

保険収載

酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ
(TRACP-5b)

160点

判断料 144 点
(生化学検査Ⅱ)



DSファーマ
バイオメディカル

骨吸収マーカー

トラップファイブビー

TRACP-5b

骨型酒石酸抵抗性酸フォスファターゼ

CKD患者の骨代謝把握のために

測定変動が
小さく、骨代謝
の変化を鋭敏に
捉えます

治療早期から
顕著な変化を
示します

日内変動が
小さく、
採血時間に制約が
ありません

腎機能低下・
透析の影響は
ほとんど
ありません

診療報酬適用内容

(2012年4月現在)

酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ (TRACP-5b) は、代謝性骨疾患及び骨転移 (代謝性骨疾患や骨折の併発がない肺癌、乳癌、前立腺癌に限る) の診断補助並びに治療経過観察時の補助的指標として実施した場合に6月以内に1回に限り算定できる。また治療方針を変更した際には変更後6月以内に1回に限り算定できる。

本検査を「16」のⅠ型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx)、「18」のオステオカルシン (OC)、「23」のデオキシピリジノリン (DPD) (尿) と併せて実施した場合は、いずれか一つのみ算定する。

なお、乳癌、肺癌又は前立腺癌であると既に確定診断された患者について骨転移の診断のために当該検査を行い、当該検査に基づいて計画的な治療管理を行った場合は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料の「ロ」を算定する。

コード	検査項目	材料	検体量	容器	保存	所要 日数	検査方法	基準値	診療報酬 区分番号	保険 点数	保険収載名称
7163	TRACP-5b (骨型酒石酸抵抗性酸性 フォスファターゼ)	血清	0.6mL	A1→A2	凍結	2~4※	EIA法	男性 : 170~590 閉経前女性 : 120~420 mU/dL	D008-16	160	酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ (TRACP-5b)

※ 九州、沖縄地区は、所要日数3~5日になります。



FALCO bio systems

CKD 患者の骨代謝把握のためには TRACP-5b 測定が有用です。

腎機能低下・透析の影響はほとんどありません

TRACP-5b は GFR と有意な関連性が認められず、腎機能低下の影響を受けにくいことが示されました。

CKD 患者の骨代謝マーカーと各種パラメーターの関係(多変量解析)

骨吸収マーカー	従属変数	独立変数	
		TRACP-5b	NTX
		Log(TRACP-5b)	Log(NTX)
従属変数	GFR	-0.171	-0.355***
	Log(whole-PTH)	0.403**	0.450***
R ² (重寄与率)		0.433***	0.698***

(性、年齢、BMI、糖尿病の有無で補正)

***: P<0.0001 **P<0.001

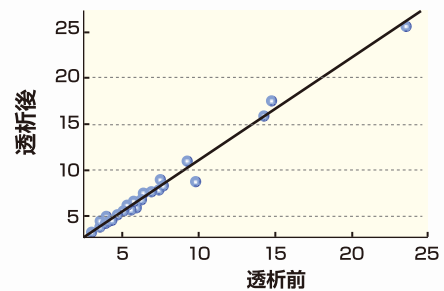
【対象・方法】

CKD 患者を対象とし、骨代謝マーカーと各種パラメータの関係につき多変量解析を行い検討した。

Yamada S., Inaba M. et al.Clin Endocrinol, 69(2), 189-196, 2008

TRACP-5b の値は血液透析の前後で有意差が認められず、透析の影響を受けないことが示されました。

透析前後の TRACP-5b 値 (U/L)



【対象・方法】

透析患者 (n=30) を対象とし、血液透析の前後で TRACP-5b を測定し、相関性を検討した。

Yamada S., Inaba M. et al.Clin Endocrinol, 69(2), 189-196, 2008

治療の効果を的確に反映します

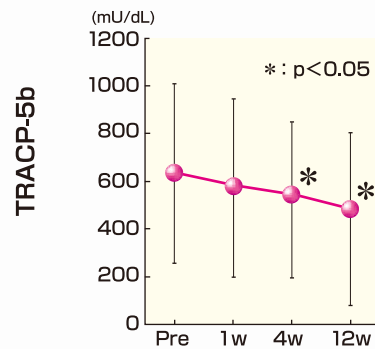
シナカルセト治療において、TRACP-5b は早期から有意な低下を示し、骨代謝の改善を的確に捉えました。

【対象・方法】

二次性副甲状腺機能亢進症を伴う透析患者 (n=39) をシナカルセト (25mg/日) で治療し、TRACP-5b の推移を調べた。

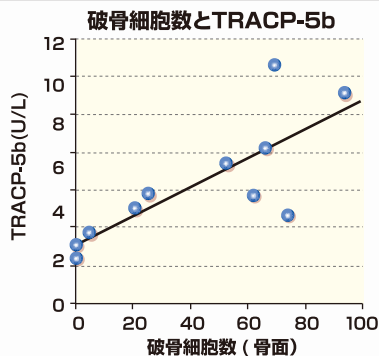
Kurajo M. et al.: Osteoporos Int. 22: 923-930, 2011

透析患者のシナカルセト治療における TRACP-5b の変化



測定変動が小さく、骨代謝の変化を鋭敏に捉えます

TRACP-5b の値は破骨細胞数を反映しました。



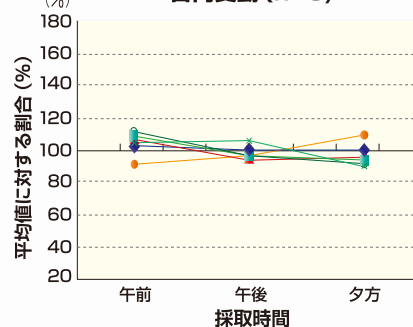
【対象・方法】

腸骨骨生検を施行した血液透析患者 (n=12) について、骨吸収面における破骨細胞数および血清中 TRACP-5b を測定し、相関性について検討した。

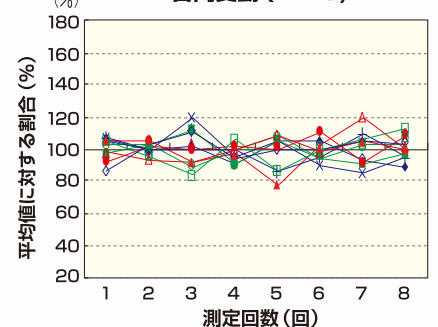
矢嶋息吹: 日本透析医学会雑誌, 40, suppl., 517, 2007

TRACP-5b の日内・日間変動が小さく、治療による変化を捉えやすいマーカーであることが示されました。

日内変動 (n=6)



日間変動 (n=10)



【対象・方法】

《日内変動》閉経後女性 6 名について、日内変動を検討した。同じ日の 9 時から 11 時、13 時から 14 時、16 時から 18 時に検体を採取し、TRACP-5b の測定を行った。
《日間変動》閉経後女性 10 名について、8 日間の日間変動を検討した。検体の採取 (採血) は各日の午前 9 時から 11 時に、また前回の採取から 4 日以上の間隔をあけて行った。

望月善子 他: 医学と薬学 54: 895-902, 2005 より一部改変

監修: 大阪市立大学大学院 医学研究科 代謝内分秘病態内科学 教授 稲葉雅章 先生

FALCO bio systems

血中 TRACP-5b 測定キット オステオリクス「TRAP-5b」

製造販売元 ニッポーバイオメディカル株式会社
〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

発売元 DSファーマバイオメディカル株式会社
〒564-0053 大阪府吹田市江の木町33番94号